

COOP-JOSO News Letter

2020年4月2回号 発行/常総生協広報G

2019年度活動テーマ「JOSO食材でかんたん・おうちゴハン」

JFSA古着回収のご協力ありがとうございました。

今回の回収で**1,300kg**の古着・靴・鞄などが集まりました。



みなさまから寄せられた古着は、JFSA（NPO法人 日本ファイバーリサイクル連帯協議会）にお渡ししました。

これらの古着類は、国内で販売されJFSAの活動資金となる分と、パキスタンの子どもたちの学校運営の資金に充てるために現地に送られ販売される分に分けられます。

この社会活動は、古着を集めるだけではなく、回収した古着の分別のボランティアや、パキスタンへ輸送するためのコンテナ積み込み作業までかかわるところまでが一連の支援となります。

今回、分別ボランティア、積み込みボランティアは、コロナウイルスの対応により呼びかけを自粛いたしましたが、収束後には引き続き組合員の皆様に呼びかけてまいりますので、その際はぜひご参加をお願いします。

※3月初めに、職員、理事、監事が参加し、JFSA東葛センターにて仕分け作業を行いました。（半日の作業で、回収量の五分の一程度を処理しました。）

2020年4月の予定

○生協基幹運営/地域活動・催し●	○提携・協同・連帯企画●
4月から、ゴンタの丘は「流星台プレイパーク」として、新しい場所に移転します。4月9, 16, 23, 30(親子煮炊き会)	コロナウイルスの影響により、自粛しております。
4/7 (火) 私たちのくらしと憲法	

新型コロナウィルスに抗して！ ウィルスを身体に入れない体力・免疫力アップ！一人ひとりができる事！

2020年3月15日時点での厚生労働省の情報によりますと、新型コロナウィルス国内の感染者数は780名、国外で151,675人、死亡者が5,825人となっています。WHO=世界保健機関のテドロス事務局長は、「新型コロナウィルスはパンデミックと言える」と述べて世界的な大流行になっているとの認識を示したうえで、各国に対して対策の強化を訴えました。

短期間での終息は難しくなっている状況です。改めて私たちにできることを考え、日々の食生活からウィルスに負けない身体を作っていく事が重要と考えます。

○新型コロナウィルスを身体に入れない様にしていくために

1) 密集・密閉・密接を避けていきましょう。

これまで、船上生活、屋形船、タクシー、ライブ会場、スポーツジムなど、「密集・密閉・密接」した施設で起きています。ウィルスは、飛沫感染、または、接触感染によって伝染するとされています。

❖ 飛沫感染

- 感染者の咳やくしゃみ、つばとともに放出されたウイルスを、他者が口や鼻から吸い込んで感染すること。

❖ 接触感染

- 感染者がくしゃみや咳を手で押さえた後に、手すり、ドアノブ、スイッチなどを触りウイルスが付着する。それらを触った他者の手にウイルスが付き、口や鼻を触ることで粘膜から感染すること。

※ウイルスがものの表面に付着した状態でどのくらい生き残るのかはまだ確かなデータが発表されていませんが、ウイルスを取り除くためにはアルコール消毒液でふき取ることが有効とされています。

今わかっている情報を含めて、リスク回避をしていく事が大切と考えます。

2) 石けんで手洗い

世界保健機関(WHO)は、新型コロナウィルスへの感染を予防するには「とにかく石けんを用いた手洗いに尽きる」と呼びかけています。なぜ石けんが有効的なのか？

コロナウィルスはエンベロープという、脂を主成分とする膜に包まれている。石鹼は脂の膜を壊し、ウイルスを殺す働きがあります。また、コロナウィルス感染症は、風邪でも、SARSやMERS、今回の感染症でも、下痢をするのが特徴です。使用後のトイレはもちろん、不特定多数の人が使用する施設のお手洗いなどを利用したら、入念に手を洗いましょう。



3) マスクの役割

予防の効果よりも感染者の人のせきやくしゃみなどの症状がある人で、飛沫(ひまつ)感染の防止に効果があるとされています。花粉症の時期とも重なっていますので、認識としては「フタをする」という意味で着用したほうが良いと考えます。健康な人の必要性は低いようです。

○体力・免疫力を上げて新型コロナウィルスに負けない身体づくり

① 適度な運動を心がけましょう。

子どもに関しては、感染が怖いからと言って家にこもってゲームや、DVD鑑賞ばかりにしないで、公園にいくなど少しの時間でも良いので外遊びをさせましょう。お日様の光を浴びることで、身体の基礎代謝が上がり、身体を動かすことで心肺機能も高まり体力向上につながります。また、睡眠の質も良くなる効果もあります。

事実、生活習慣病は大人だけの病気だと思われがちですが、体を動かす機会が減っている現代の子どもたちも病気にかかるリスクが高くなっているようです。また、気だるさや睡眠不足、精神面での問題を抱える子どもたちが増えていることも危惧されています。

大人の人も同様に時間が取れるときはジョギング、散歩等で外に出て身体を動かす様に心がけていきましょう。なかなかできなくても「ながら運動」などをして体力維持に努めていきましょう。

②腸内環境を良くし免疫力を上げていきましょう。

腸には身体中の免疫細胞の70%が集まっています。食べものと一緒に入ってくる病原菌やウィルス撃退します。こうして撃退訓練をした免疫細胞は血液によって全身に運ばれ身体を守ります。

免疫力をあげると言われている食材(例)

【腸内環境を整えて免疫力UP】

- ・発酵食品(味噌、納豆、甘酒、ヨーグルト、キムチなど)
- ・食物繊維(きのこ類、こんにゃく、わかめ、昆布、めかぶなどの海藻類)



【感染症予防や疲労回復に新鮮な野菜や果物】

- ・ビタミン(ブロッコリー、ほうれん草、キウイなど)
- ・殺菌効果や抗酸化作用(大根、にんにく、しょうが、長芋など)

【健康食品】

- ・青汁や黒酢、りんご酢、紅芋酢
- ・梅エキス、梅干し、蜂蜜、雑穀、健康茶、韃靼そば茶

※これらの食材は生協のカタログなどに数多く掲載をされています。

○おうちゴハンのおすすめ

感染から自分や家族を守るために、買い物や外食を含め、なるべく外出を控えたほうが良い状況です。長期化していく状況の中で、しばらくの間は「おうちゴハン」で過ごす日々が続くとおもいます。毎日、3食のメニューを考え、作り続ける。しかも栄養バランスの取れた食事を手作りともなれば、作る人の気が休まりません。しかし、ご自宅までお届けする「手作り」された常総生協の冷凍食品や加工品と新鮮な野菜などを上手に使って、「かんたん・おうちゴハン」を活用しましょう。今回配布されている商品カタログの中に「フライパンひとつでかんたん調理」が掲載されています。ぜひご参考下さい。

家族で過ごす週末は「おうちゴハン」で家族団らん気分転換しましょう。



新型コロナウィルスの影響による、生産者からの情報

生産者名	主な商品	状況
(株) 鎌倉ハム クラウン商会	ハム・ソーセージ等	学校給食が売り上げの約半分を占めているので影響は大きいとのこと。事前に原料を確保してしまった分も自治体によって対応がまちまち(買い取ってくれる、発注が急に途絶える等)なので困ってしまう状況。
(有) 増田商店	落花生	内房のホテルお土産関係や道の駅(海ほたるなど)の売り上げが激減した。特価協力するので生協でたくさん利用してほしい。従業員の方では、休校などの影響で休んでいる方はいないので大丈夫です。

現在2生産者だけしか報告が上がっていませんが、新型コロナウィルスの影響での生産者側の経営の影響が出ています。情勢的にもホテル・旅館などの旅行関係業種の閉店・倒産が相次いでいると報道されています。私たちの「食」の安心・安全を守っていくためにも、協同組合の助け合いの精神のもと、生協を利用して生産者を買支える関係を強くしていく事が求められていると感じます。

3.11(水)つくばセンター広場で
「さよなら原発！守ろう憲法！昼休み集会＆パレード」が開催されました。

ビル風と強風が相まって、立っているだけでも疲れきるような中で、大石さん（元常総生協副理事長）の訴えに50人の参加者が耳を傾けました。

伊藤さん、佐藤さん、木本さんも駆けつけてくださり、急遽申し入れて、私たちの6市村への取り組みについても話をさせてもらいました。

ウイルスだけでは無く、人間の奢りも吹き飛ばして、人に優しい社会になって欲しい！

東海第二原発再稼働阻止訴訟の事務局の中心に立って粉骨碎身頑張って下さっている大石さん！



これからもみんな一緒に、粘り強く運動していきましょう。

(つくば市 Oさん)

2020年度第8回理事会報告

開催日時: 2020年2月26日(水) 10:00-13:00

開催場所: 常総生活協同組合 2F組合員活動室

(協議検討事項)

【第1号議案】 2019年度決算最終(予測)の件

【第2号議案】 2019年度事業・活動のまとめの件

【第3号議案】 矢島理事退任・退職の件

※常勤理事 矢島理事の退任・退職が承認されました。一身上の都合での退任・退職となります。

【第4号議案】 常勤体制の再構築の件

(報告・相談事項)

- 春の討議資料の件
- 決算報告
- 2月事業報告
- 関東事業連合進捗報告
- 第一回役員・総代選挙管理委員会報告
- 活動報告
- その他

○2019年度決算最終(予測)の報告内容

総供給高は前年比100.5%、予算比102.0%。

今年度△360万ほどの予定をしていましたが、前年度の組合員拡大の成果もあり、総供給高がプラスに転じていること、販管費の所でも全体で2千万円程昨年より抑えられていることもあり、経常利益で黒字で終わる予想です。

累積欠損額が110,450,034円
→90,450,034円となる見込みです。

2019年度最終決算見込(2/26)

	2019見込み	前年差	前年比	予算差	予算比
I 供給事業					
■総供給高	896,022,700	4,719,455	100.5%	17,825,857	102.0%
共同購入供給高	864,940,401	6,624,710	100.8%	19,731,112	102.3%
店舗供給高	31,082,299	△ 1,905,255	94.2%	△ 1,905,255	94.2%
○供給剰余	242,575,415	△ 8,125	100.0%	5,462,267	102.3%
(G P R)	27.07%	△ 0.15P		0.07P	
共済受取手数料	3,297,523	△ 38,133	98.9%	△ 22,655	99.3%
教育事業収入	293,918				
II その他の事業収入計	3,591,441	255,785	107.7%	271,263	108.2%
●事業総余金	246,166,856	247,660	100.1%	5,733,530	102.4%
人件費小計	154,385,522	△ 7,184,935	95.6%	1,319,081	100.9%
(人件費比率)	17.23%	△ 0.90P		△ 0.20P	
物件費小計	108,472,141	△ 13,393,934	89.0%	△ 2,768,446	97.5%
(物件費比率)	12.11%	△ 1.56P		△ 0.56P	
○販売管理費計	262,857,663	△ 20,578,869	92.7%	△ 1,449,365	99.5%
●供給剰余金	△ 16,690,807	20,826,529	44.5%	7,182,895	69.9%
○事業外収益小計	22,209,264	△ 8,435,967	72.5%	858,564	104.0%
○事業外費用小計	1,351,664	238,750	121.5%	191,664	116.5%
●経常利益	4,166,793	12,151,812	-52.2%	7,849,795	-113.1%
(N E T)	0.47%	1.37P		0.89P	
○特別利益	21,020,070	16,221,884		20,620,070	
○特別損失	2,205,928	△ 2,239,985	49.6%	1,265,928	234.7%
●税引前剰余金	22,980,935	30,613,681	-301.1%	27,203,937	-544.2%